

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリアには古くからの農家や、山の傾斜地に造成され高齢化が非常に進んでいる住宅地、また駅方面や幹線道路沿いにはマンションなどの子育て世代が多く居住する地域が混在しているため、幅広い年齢層・世代の多様なニーズに沿った支援を行っていく必要があります。地域の担い手不足は常態化していますが、誰もがいつまでも安心して生活できる地域づくりを進めるうえでは住民同士の支えあいが不可欠であるため、この地域で暮らす誰もが地域課題を我が事として意識し捉えていけるような取り組みを行っていきます。地域で活動する住民主体となる団体の創出、また既存の団体の継続的な支援をするとともに、各事業においてひとりでも多くの住民が、地域の支えあいやボランティアの活動へと繋がるような展開を図ります。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	本三支えあいネットワークの分科会や訪問を通して各地区のサロンとの情報共有を継続する。体操グループについては、情報交換会開催により繋がり構築を目指す。ちょこボラ団体は、区域での連絡会を年2回開催し、情報共有とスキルアップを目指す。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の中で認知症の人やその家族が、安心して暮らせるような地域づくりを目指していくための第一歩として、エリア内のキャラバンメイトの連絡会を立ち上げ、認知症サポーター養成講座をエリア内のキャラバンメイトに呼びかけてケアプラザと一緒に開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	権利擁護が必要なケースを早期発見し、必要に応じて関係機関と連携、個別の状況に合わせた継続的支援を行う。また、成年後見制度、高齢者虐待防止、消費者被害等、について講座、広報活動等を継続し普及・啓発を行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本三地区では「こどもの居場所」に対する取り組みが消極的なため、小学校のはまっこ、キッズでは物足りなくなる4～6年生や、学校生活や勉強に不安を抱える中学生などが地域にどの位存在し、どんな居場所を求めているか、現状把握の意識調査を実施する。また自主事業として夏休みに小学生向けの連続講座を実施し、子ども達との関わりの中から、まずは次年度以降に中野ケアプラザを会場として地域で実現可能な活動内容を模索する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ちょこボラ活動や実生活で役立つスキルが身に付く講座を、ちょこボラメンバーを講師とするなどして開催し、未活動の方たちにちょこボラ活動の周知を図る。さらに、その目的や意義を説明し、身近に困り事を抱えた方がいること、それを支えるちょこボラ活動があることを理解していただき、「我が事」としてとらえられるように努める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

平成31年度中野地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対し公正中立な立場で業務にあたります。特に相談に関わる介事業業においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応します。	・ヒヤリハットに取り組み、また職員全員でその事例を共有することによって大きな事故に結びつかないよう努めます。 ・個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、職員意識を高めるために年度当初に職員研修を実施します。 ・個人情報に該当する書類を外部に発送する際(FAX、郵便物)は必ず複数体制で作業、確認を行い、漏洩防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	(1)関係機関と連携、協働を推進し、地域に根ざした支援が出来るよう専門職としての役割、責任を果たし地域の皆様から信頼され、必要とされるケアマネジャーを目指します。 (2)ケアマネジャーとしての質の向上を図り、利用者の望む生活に添ったケアマネジメントの提供が出来るよう努めます。
職員体制	管理者 看護師 1名 (常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務) 予防プランナー 1名 (非常勤)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 4名 非常勤専従 : 2名 非常勤兼務 : 1名
利用者実績(人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。	生きがいをもち、いつまでも元気に楽しい在宅生活が送れるように支援します。
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40～16:40 【定員】 42名	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40～16:40 【定員】 42名

実費負担	1割負担分【1回あたり】 2割負担分【1回あたり】	1割負担分【1月あたり】 2割負担分【1月あたり】
	(要介護1) 691 円 1382 円 (要介護2) 815 円 1631 円 (要介護3) 946 円 1893 円 (要介護4) 1075 円 2150 円 (要介護5) 1204 円 2409 円 ●食費負担 750円【1回】 ●入浴加算 53円【1回】 ●口腔機能向上加算 160円【1回】 ●サービス体制強化加算 I(イ) 19円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 48円【1回】 ●生活機能向上連携加算 214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(I)が付きます。	(要支援1) 1765円 3530円 (要支援2) 3620円 7240円 ●食費負担 750円【1回】 ●生活向上グループ活動加算 107円【1月】 ●サービス体制強化加算 I 77円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算 I 154円(要支援2)【1月】 ●生活機能向上連携加算 214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(I)が付きます。
職員体制	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名 ● 介護職員 15名 ● 看護職員2名 ● 機能訓練指導員 4名 ※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名 ● 介護職員 15名 ● 看護職員2名 ● 機能訓練指導員 4名 ※ いずれの職員も通所介護職員と兼務
利用者実績(人)		
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

平成31年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	18,204,426		18,204,426		18,204,426	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	300,000		300,000	0	300,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理料充当)	0		0		0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0		0	
収入合計	22,091,926	0	22,091,926	0	22,091,926	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,000,000	0	12,000,000	0	12,000,000	
本俸	7,400,000		7,400,000	0	7,400,000	
社会保険料	1,300,000		1,300,000	0	1,300,000	
手当計	2,885,000		2,885,000	0	2,885,000	
健康診断費	84,000		84,000	0	84,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	0	6,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	135,000		135,000	0	135,000	
その他	190,000		190,000	0	190,000	
事務費	1,086,858	0	1,086,858	0	1,086,858	
旅費	5,000		5,000	0	5,000	
消耗品費	120,000		120,000	0	120,000	
会議諸費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	150,000		150,000	0	150,000	
通信費	135,000		135,000	0	135,000	
使用料及び賃借料	88,400	0	88,400	0	88,400	
横浜市への支払分	88,400		88,400	0	88,400	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	0	120,000	
職員等研修費	30,000		30,000	0	30,000	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	35,000		35,000	0	35,000	
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	323,458		323,458	0	323,458	
事業費	744,000	0	744,000	0	744,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業	702,000		702,000	0	702,000	
管理費	7,227,142	0	7,227,142	0	7,227,142	
建築物・建築設備点検	50,000		50,000	0	50,000	
光熱水費	3,400,000	0	3,400,000	0	3,400,000	
電気料金	1,400,000		1,400,000	0	1,400,000	
ガス料金	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000	
水道料金	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000	
清掃費	1,800,000		1,800,000	0	1,800,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算:指定額
機械整備費	100,000		100,000	0	100,000	
設備保全費	526,000	0	526,000	0	526,000	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	0	150,000	
消防設備保守	110,000		110,000	0	110,000	
電気設備保守	120,000		120,000	0	120,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	0	50,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	96,000		96,000	0	96,000	
共益費			0	0	0	
その他	877,142		877,142	0	877,142	
公租公課	960,000	0	960,000	0	960,000	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	960,000		960,000	0	960,000	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一三対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	22,018,000	0	22,018,000	0	22,018,000	
差引	73,926	0	73,926	0	73,926	

自主事業費収入	300,000		300,000	0	300,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	300,000		300,000	0	300,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	100,000		100,000		100,000	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	8,400		8,400	0	8,400	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	91,600		91,600	0	91,600	

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	29,690,982		29,690,982		29,690,982	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料（生活支援）	6,101,000		6,101,000		6,101,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	500,000	0	500,000		500,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）			0		0	
収入合計	36,442,982	0	36,442,982	0	36,442,982	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,055,000	0	31,055,000	0	31,055,000	
本俸	18,000,000		18,000,000		18,000,000	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	9,000,000		9,000,000		9,000,000	
健康診断費	25,000		25,000		25,000	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000		25,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
その他	5,000		5,000		5,000	
事務費	935,912	0	935,912	0	935,912	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	
会議開い費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	80,000		80,000		80,000	
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
横浜市への支払分	20,000		20,000		20,000	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	75,000		75,000		75,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	210,912		210,912		210,912	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	400,000		400,000		400,000	
事業費	2,121,572	0	2,121,572	0	2,121,572	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	1,028,572		1,028,572		1,028,572	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	2,317,500	0	2,317,500	0	2,317,500	
建築物・建築設備点検	10,000		10,000		10,000	予算：指定額
光熱水費	880,000	0	880,000	0	880,000	
電気料金	400,000		400,000	0	400,000	
ガス料金	300,000		300,000	0	300,000	
水道料金	180,000		180,000	0	180,000	
清掃費	450,000		450,000		450,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	20,000		20,000		20,000	
設備保全費	131,500	0	131,500	0	131,500	
空調衛生設備保守	37,500		37,500		37,500	
消防設備保守	27,500		27,500		27,500	
電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
害虫駆除清掃保守	12,500		12,500		12,500	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	24,000		24,000		24,000	
共益費			0		0	
その他	700,000		700,000		700,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	36,429,984	0	36,429,984	0	36,429,984	
差引	12,998	0	12,998	0	12,998	

自主事業費収入	50,000		50,000		50,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	50,000		50,000		50,000	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 中野地域ケアプラザ

平成31年4月1日～ 令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,000		5,000	6,000		6,000	33,000		33,000	93,000		93,000	3,000		3,000
	その他	0	0	0	370	0	370	0	0	0	15,000	0	15,000	900	0	900
	事業・負担金収入			0			0			0	15,000		15,000	900		900
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	370		370			0				0		
	収入合計(A)	5,000	0	5,000	6,370	0	6,370	33,000	0	33,000	108,000	0	108,000	3,900	0	3,900
支出	人件費			0	5,000		5,000	30,000		30,000	80,000		80,000			0
	事務費			0			0	2,000		2,000	12,000		12,000			0
	事業費			0			0	1,000		1,000	20,000		20,000			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	5,000		5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,000		5,000			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	5,000	0	5,000	5,000	0	5,000	33,000	0	33,000	112,000	0	112,000	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	1,370	0	1,370	0	0	0	-4,000	0	-4,000	3,900	0	3,900

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

中野地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業		

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	笑風の会	H23年度	4 共催(1と2)	1 高齢者		2 発展させるね	・栄区6館と関係機関が協力し、若年性認知症の人とその家族を支え、自らの意思に基づいて地域福祉の向上に努める。 ・若年性認知症の方と家族のついでを栄区内ケアプラザ6館及び関係機関と共催で開催。ご家族のついでで悩みなどを話し合いをする場とご本人向けのレクの2本立てで行う。	・栄区対象(例外あり) ・会場: 桂台ケアプラザ、小菅ヶ谷ケアプラザ他 ・区内ケアプラザ、区社協など ・回数: 年3回(6・11・2月頃) ・共催: 栄区6館ケアプラザ、認知症とその家族の 会神奈川支部、ライフコートさかえ、リハビリポート横浜ほか		
2	ふれあいの会	H24年度	1 地域交流	1 高齢者	2	1 優先的に取り	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能している。また、包括の介護予防の啓発、取り組みへの導入とし	・栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数: 概ね22回(毎月2回程度開催)		
3	おやこのひろば	H24年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	・地域の子育て活性化 ・親子の交流の場の提供 おやこCLUBチューリップとの共催により、地域の子育て中の親子を対象にケアプラザを会場として交流の場を提供。様々なレクリエーションを通して親子同士の親睦を図る場をつくっている。	・概ね栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数: 年4回(5・7・10・2月)		
4	スープの会	H29年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・地域住民の交流の場の提供 ・乳幼児～高齢者の健康維持・促進のための情報提供の場 子育て中の離乳食や病院食、高齢者の介護食などに携わる地域参加者向けに、身体に優しいスープの作り方を伝授。食べることの楽しさや喜びを味わって頂くことを目的とする。	・概ね栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルーム)・調理室 ・回数: 年6回(5・7・9・11・1・3月) ・共催: 辰巳芳子のスープの会		
5	おたすけボラ・中野	H25年度	1 地域交流	5 地域	2	2 発展させるね	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動、運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成	・栄区内で中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部が中心) ・運営会議の回数: 年6回(4・6・8・10・12・2月)		
6	山田陽治さんによる「自然の楽校」	H24年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・親子と子のふれあい ・地域愛着の形成 自然観察指導員の山田陽治氏を講師として招き、栄区の豊かさを知り、またその自然の中で親子でふれあい・遊ぶことのすばらしさを通じて、自らが暮らす地域への愛着形成を促す。	・概ね栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ、近隣の自然 ・回数: 年1～2回(4月ほか) ・講師: 山田陽治(自然観察指導員)		
7	小学生工作教室(DIY)		1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・地域の子どもの交流の場 ・余暇支援 地域の小学生に、普段あまり足を運ぶ機会のないケアプラザを利用し、工作を体験してもらうことにより、正しい道具類の使い方を習得したり、自分の手でものを作り上げる喜びを味わってもらうことを目的とする。	・栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数: 1回(6月予定) ・講師: DIYアドバイザー 神奈川		
8	みんなの放課後なかの基地(仮称)	H31年度	5 共催(1と3)	4 子ども		2 発展させるね	・地域の子どもの交流の場、居場所づくり ・余暇支援 地域の小・中学生の放課後の安全な居場所づくりを目指し、地域の子どものニーズや希望をリサーチするためのプレ講座企画。	・栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルームほか) ・回数: 3回程度(夏休み) ・共催: 生活支援		
9	よこはまシニアボランティア登録研修会	H31年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	・ボランティア支援・育成 横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ6館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている。	・栄区在住者対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数: 1回(7/31予定)		
10	貸館利用団体合同連絡会	H28年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供 ケアプラザに登録している貸館利用団体を対象に情報交換等を行える場を設定。備品等の取り扱いや管理方法などを再確認、また、避難経路などの周知の機会とする。	・中野ケアプラザ貸し館登録団体対象 ・会場: 中野ケアプラザ(多目的ルームほか) ・回数: 1回(7/29予定)		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	貸し館調理団体合同連絡会(クリスマススクリーンパーティー)	H27年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供 ケアプラザに登録している貸し館利用団体(調理室)を対象に情報交換等を行う場を設定。 食品衛生の知識の共有、備品等の取り扱いや管理方法、正しい清掃の仕方なども再確認	・中野ケアプラザ貸し館調理室利用団体対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的ルーム・調理室) ・回数:1回(12/10予定)		
12	おせち料理で食そう「こんにやくづくり講座」	H25年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・地域への障がい理解 ・地域住民の交流の場づくり SELP・社の事業協力のもと、食品加工部門の利用者を講師とし、こんにやく作り講座を実施。講座を通し、障がい者施設のSELP・社の活動を地域に知ってもらう機会とするともに、	・栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数:1回(12月予定) ・協力:SELP・社(食品加工部門)		
13	なかのDEライブ～喜楽に文化祭～	H29年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換、活動内容発表の場の提供 日頃ケアプラザを利用して活動・ボランティアをしている団体向けに、活動内容の発表・紹介の機会として頂くことを目的として実施。地域住民誰でも気軽に参加・観覧できる文化祭方式で、ステージ発表コーナー、パネル展示コーナー、体験コーナーなどを企画。	・栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的ルームほか) ・回数:1回(2月予定)		
14	ボランティアの集い	H31年度	7 共催(1と2と3)	7 その他		1 優先的に取り	・ボランティア支援・育成 ケアプラザ事業に関わるボランティア間、職員との交流会。グループや個人の活動紹介や相談を通して、ケアプラザで活動するボランティア同士横のつながりを深め、新たな活動の広がりを支援。	・中野ケアプラザを中心として活動するボランティア団体・個人対象 ・会場:中野ケアプラザ ・回数:1回(2月予定)		
15	福祉教育	H31年度	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・次世代育成 ・高齢者理解、障がい理解 ・世代間交流 地域の小学校を対象に、地域の福祉保健活動の拠点となるケアプラザの役割を知ってもらう。また、学齢期から地域福祉に興味・関心を持ち、地域に暮らす様々な人々と関わることから、障がい者や高齢者、認知症などについて	・中野ケアプラザ近隣の小・中学校対象 ・会場:中野ケアプラザ、該当する小中学校 ・回数:必要に応じて ・協力:ケアプラザ内4部門(包括・居宅・デイ・生活支援)・SELP社・区社協・地域のボランティア団体などの協力により実施。		
16	子育て応援講座	H31年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	・地域の子育て中の親子の交流・仲間づくり、育児応援 普段ケアプラザを利用することの少ない若い親達にもケアプラザを知ってもらう機会とする。講座の実施にあたっては、子育て支援拠点「にこりんく」に手遊び歌や保育のサポートの協力を依頼。	・栄区在住の親子対象 ・会場:中野ケアプラザ ・回数:1回(未定) ・共催:子育て支援拠点「にこりんく」		
17	栄区でてくウォーク	H31年度	1 地域交流	5 地域		2 ねらいをさせる	・地域住民の交流・仲間づくり ・地域活動参加へのきっかけづくり 地域の自然や草花、歴史について学び、地元への愛着を深めながら仲間との交流を更に深めることを目的とする。 歩くという共通の趣味で知り合った仲間達と継続して活動が出来るよう自主グループ化を目標	・栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザの周辺の自然や歴史的建造物など ・回数:2回(5/9、5/21予定) ・講師:柳下氏(歴史)、若林氏(自然)		
18	なかのカフェ(介護者のつどい)	H25年度～	2 包括	5 地域		2 ねらいをさせる	・介護者支援 介護者のストレス軽減や介護の知識を持ってもらうことを目的とする。	・どなたでも ・会場:中野地域ケアプラザ ・回数:3回(6、9、12月)		